

子ども農山漁村交流プロジェクト

共催：総務省、文部科学省、農林水産省

平成20年度から、総務省、文部科学省、農林水産省の連携により「子ども農山漁村交流プロジェクト」が進められていますが、受入側、学校側双方のニーズが互いに把握できていないことなどの課題があります。

この研修では、次のような項目について学びます。

- 本事業の社会的意義(学校側、受入側)を学ぶ
- 学校側・受入側の事例紹介や受講者同士の意見交換を通じて相互理解を深める
- 受入側の体制や安全管理対策など、学校側の気になる点の解消をめざす
- 教育効果を高める方法や先進的な事例を理解する

本研修は、総務省、文部科学省、農林水産省との共催により実施します。子ども農山漁村交流プロジェクトに携わる方が一堂に会する唯一の研修です。皆様のご参加をお待ちしております。

「子ども農山漁村交流プロジェクト」とは：

全国2万3千の小学校で、1学年120万人が自然体験活動等を行うことをめざして、小学校における農山漁村での長期宿泊体験活動を推進する取り組み。

このプロジェクトを通じて、次のような効果が期待されます。

- 子どもたちの学ぶ意欲や自立心、思いやりの心、規範意識などを育む(学校側)
- 受入地域の活性化を図る(受入側)

開催要領

日程	平成24年7月30日(月)～8月1日(水) 3日間
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩3分
対象	教育委員会、まちづくり関連部署の市区町村等職員、学校教職員、PTA、NPO関係者等の皆様 ※市町村議会議員の方も参加可能ですが、申込人数によっては、受講をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。なお、お申し込みは、議会事務局を通じてお願いいたします。
募集人数	60人 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。申込期限前に締め切らせていただく場合がありますので、予めご了承ください。全日程に参加できる方のみを対象とさせていただきます。
宿泊	全国市町村国際文化研修所宿泊棟 (宿泊型研修)
経費	10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成24年6月18日(月)まで
申込方法	裏面の参加申込書により、全国市町村国際文化研修所教務部にFAX(077-578-5906)していただくか、または、JIAMホームページ(http://www.jiam.jp)の「Web申込み」からお申し込みください。 日程の詳細、経費納入方法等につきましては、別途受講決定通知書によりお知らせいたします。 *なお、市区町村の職員、学校教職員以外の方(PTA、NPO関係者等)は、活動内容の記載が必要になります。
事前課題等	研修受講にあたり、自団体の紹介や取組資料、事前アンケートをご提出いただきます。詳細は、受講決定通知時にあわせてお知らせします。

問い合わせ先

財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

7/30
(月)

11:00 ~

入寮受付・昼食

12:15 ~

開講挨拶・開講オリエンテーション

12:45 ~ 13:45

プロジェクトに関する各省の支援

総務省・文部科学省・農林水産省

13:55 ~ 15:35

【基調講演・意見交換】

未来を担う子どもたちのために学校ができること

元渋谷区立中幡小学校 校長 杉原 五雄氏

学校側の課題解決を促すために、学校長時代の特色ある取り組みをご紹介します。

15:50 ~ 17:00

【グループ討論】学校側と受入側の相互理解に向けた意見交換①

(財)都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣 紀之氏

グループに分かれ、学校側と受入側の相互理解に向けて、課題を抽出し、解決に向けて討議します。

17:00 ~

入寮オリエンテーション

17:30 ~

交流会

7/31
(火)

9:25 ~ 10:35

【講義】小学校側の課題解決策のヒント

国立中央青少年交流の家 次長 小林 真一氏

小学校の新学習指導要領において推奨されている、自然体験活動に取り組むにあたっての課題解決についてお話しいたします。

10:50 ~ 12:00

【講義】教育効果のある体験プログラム作成のポイント

(財)都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣 紀之氏

より良い交流プロジェクト案にするためのポイント等について、事例の紹介も交えながらお話しいたします。

12:00 ~ 13:00

昼食

13:00 ~ 14:10

【事例紹介】特色ある先進事例実践者からの紹介

(学校側)秋田県大館市立釈迦内小学校 校長 五十嵐 経氏

(受入側)(株)小値賀観光まちづくり公社 専務取締役 高砂 樹史氏

学校側、受入側それぞれの立場から、これまでの実践状況や、今後の展開等について紹介していただきます。

14:25 ~ 15:35

【意見交換】小学校側と受入側が持つ課題と
先進事例に基づく解決策の検討

(学校側)秋田県大館市立釈迦内小学校 校長 五十嵐 経氏

(受入側)(株)小値賀観光まちづくり公社 専務取締役 高砂 樹史氏

アドバイザー:国立中央青少年交流の家 次長 小林 真一氏

コーディネーター:(財)都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣 紀之氏

コーディネーターの進行のもと、子ども農山漁村交流プロジェクトの効果や、学校側、受入側双方の理解を深めるとともに、課題解決の方法などを明らかにします。

15:50 ~ 17:00

【グループ討論】学校側と受入側の相互理解に向けた意見交換②

国立中央青少年交流の家 次長 小林 真一氏

(財)都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣 紀之氏

前日に引き続き、グループに分かれて討議を続けます。

研修の内容及び日程

8/1
(水)

9:25 ~ 10:35

【グループ発表】グループ討論結果発表

国立中央青少年交流の家 次長 **小林 真一氏**
(財)都市農山漁村交流活性化機構 次長 **花垣 紀之氏**

各グループで討論した内容を発表していただきます。その後、意見交換を行い、講師より講評をいただきます。

10:50 ~ 12:00

【総括講演】現代社会において子どもたちが 農山漁村で交流する意義

NHK解説主幹 **早川 信夫氏**

自然体験活動を通じて、子どもたちの心と体の成長を図っていくために、国や自治体に取り組むべき活動、必要な支援についてお話しいたします。

12:00 ~

閉講挨拶・諸連絡 昼食後解散

- ◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページ (<http://www.jiam.jp>) をご覧ください。
- ◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- ◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAM メールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は JIAM ホームページ (<http://www.jiam.jp>) で受け付けています。

夏季における軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間（5月1日から10月31日まで）は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

研修所までの交通のご案内

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



[研修の所在地]





FAXでのお申込みは、矢印の方向に

平成24年度 JIAM 政策実務系研修受講申込書

研修名 及び時期	<h2>子ども農山漁村交流プロジェクト</h2> <p>平成24年7月30日(月)～8月1日(水)</p>				
市区町村 コード番号					※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例: 12345-6の場合、123456と記入)
団体名	都 道 府 県		市 区 町 村 組 合		
所在地 (受講決定 通知送付先)	〒		申込み手続の 担当課名		
			担当者名		
			電話番号		
			FAX番号		
			e-mail アドレス		
受講者	所属				
	役職名				
	ふりがな				
	氏名				
	年齢 (入寮時の年齢)	歳	性別	男 ・ 女	
	本研修関連職務の通算経過年数(研修開始日現在)			年	ヶ月
活動内容	PTA、NPO 関係者等の方は、この欄に貴団体の活動内容を記入してください。				
上記のとおり、研修の受講を申し込みます。					
平成 年 月 日					
団体の長の職 氏名					
全国市町村国際文化研修所 学長 あて					
公印省略可					

この申込書でご提供いただいた個人情報は、今回の研修事務にのみ使用します。なお、集約した統計データ等は、機関誌などの発行物に掲載することがあります。

※ PTA 関係者等は、市区町村の担当課を通じてお申し込みください。

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部 FAX.077(578)5906